



Answer Key

解答・解説

Class _____ No. _____ Name _____

Reading Check

1. B 2. C 3. B 4. A 5. A 6. C 7. D 8. B

True or False: 1. T 2. F 3. T 4. F 5. T 6. F

Match

= fireworks = grapes = midnight = bell = wave = chair = suitcase = confetti

Unscramble

1. MIDNIGHT 2. GRAPES 3. ISLAND 4. CROWD 5. MELODY 6. GODDESS

Fill in the blanks

(1) dinner (2) show (3) clock (4) chairs (5) counts (6) midnight (7) year (8) fireworks (9) bottle (10) shout

Sentence order

1. The new year moves around the world.
2. People in Spain eat twelve grapes.
3. Many people in Brazil wear white clothes.
4. A big ball comes down at midnight.
5. We sing an old song after midnight.

Secret Code

TEN NINE EIGHT (10、9、8 (カウントダウン))

Maze — Secret word

CHEERS

解説 (Reading Check)

1. B 第1段落で新年がリレーのように回ると述べ、そのあとシドニー・マドリード・リオ・ニューヨークの順に過ごし方を紹介しています。最初に迎えるのはキリティマティで、スペインではありません。
2. C 第1段落に The first people to see it live on Kiritimati とあります。アメリカ領サモアは最後に新年を迎える場所です。
3. B 第2段落に twelve green grapes とあり、鐘1回ごとに1粒食べます。7はブラジルの波の数、100は電球の数、25は時間です。
4. A 第4段落に Long ago, ships checked the time by watching a falling ball. とあります。ほかの選択肢は本文に根拠がありません。
5. A the crowd shouts 「(crowd が) さけぶ」とあるので、人の集まりです。小さな紙きれは confetti です。
6. C 第5段落に It is a song about old friends and good times. とあります。服は白、電球は100個、ぶどうは鐘に合わせて食べます。
7. D 第5段落の最後に、世界のどこかで人々がこの歌で新年を迎えていると書かれています。そこから、同じメロディーのつながりを思い出してほほえむ、と推測できます。
8. B ケンタが because of the time difference? と聞き、ロシアが Exactly. と答えています。カナリア諸島はマドリードより1時間おそい時間帯です。



和訳（問題文）

- T/F 1. タイムズスクエアの最初のボール・ドロップは1907年だった。（正しい）
- T/F 2. スペインでは真夜中にぶどうを7粒食べる。（まちがい：12粒）
- T/F 3. ブラジルでは大みそかに白い服を着る人が多い。（正しい）
- T/F 4. ニューヨークは最初に新年を迎える都市だ。（まちがい：最初はキリバスの島）
- T/F 5. オールド・ラング・サインと蛍の光は同じメロディーだ。（正しい）
- T/F 6. デンマークでは真夜中に海へ飛びこむ。（まちがい：イスから飛びおりる）
- Unscramble 1. MIDNIGHT＝真夜中
- Unscramble 2. GRAPES＝ぶどう
- Unscramble 3. ISLAND＝島
- Unscramble 4. CROWD＝群衆
- Unscramble 5. MELODY＝メロディー
- Unscramble 6. GODDESS＝女神
- Order 1. 新年は世界を回ります。
- Order 2. スペインの人々はぶどうを12粒食べます。
- Order 3. ブラジルの多くの人は白い服を着ます。
- Order 4. 真夜中に大きなボールが下りてきます。
- Order 5. 真夜中のあとに古い歌を歌います。
- ... has stayed up until midnight on New Year's Eve＝大みそかに真夜中まで起きていたことがある
- ... has heard temple bells on New Year's Eve＝大みそかに除夜の鐘を聞いたことがある
- ... can sing Hotaru no Hikari＝「蛍の光」が歌える
- ... likes grapes＝ぶどうが好き
- ... has seen big fireworks＝大きな花火を見たことがある
- ... knows the name of the first country to see the new year＝最初に新年を迎える国の名前を知っている
- ... has eaten toshikoshi soba＝年越しそばを食べたことがある
- ... can count down from ten in English very fast＝英語で10からとても速くカウントダウンできる
- On New Year's Eve, my family usually _____.＝大みそか、私の家族はたいてい_____。
- If I could spend New Year's Eve in _____, I would _____ because _____.＝もし_____で大みそかを過ごせるなら、_____したいです。なぜなら_____だからです。
- At midnight, I will make a wish. My wish is _____.＝真夜中に願いごとをします。私の願いは_____です。

全訳（Reading）

1 新しい年は、みんなに同時にやってくるわけではありません。リレーのように世界を回っていくのです。最初に新年を迎えるのは、太平洋の小さな島キリティマティに住む人たちです。その約25時間後、アメリカ領サモアの人たちがやっと古い年に別れを告げます。

2 シドニーでは、100万人以上がハーバーブリッジの上の花火を見ます。その後、マドリードでは、人々が12粒の緑のぶどうを手を持ちます。大きな時計が12回鳴ると、1回ごとにぶどうを1粒食べるのです。鐘が速いので、これは簡単ではありません！12粒全部食べきれたら、12か月の幸運がやってくるといわれます。

3 リオデジャネイロでは、人々が白い服を着て海岸へ行きます。その多くが波を7回飛びこえて、そのたびに願いごとをします。海の女神への贈り物として、白い花を海に流す人もいます。

4 それから新年はニューヨークに着きます。1907年から、真夜中にタイムズスクエアで大きなボールが柱を下りてきます。なぜボールなのでしょう。昔、船は落ちてくるボールを見て時刻を確かめていたのです。最初のボールは鉄と木でできていて、電球が100個ついていました。ボールが落ちていくと、群衆が「10、9、8...」とさけび、紙吹雪が空いっぱいに舞います。

5 真夜中を過ぎると、多くの人がスコットランドの古い歌「オールド・ラング・サイン」を歌います。昔の友だちと楽しかった日々の歌です。日本人は同じメロディーを「蛍の光」として知っています。だから今度、閉店の時間にお店でこの曲を聞いたら、ほほえんでください。世界のどこかで、人々はこの歌で真新しい1年を迎えているのですから。

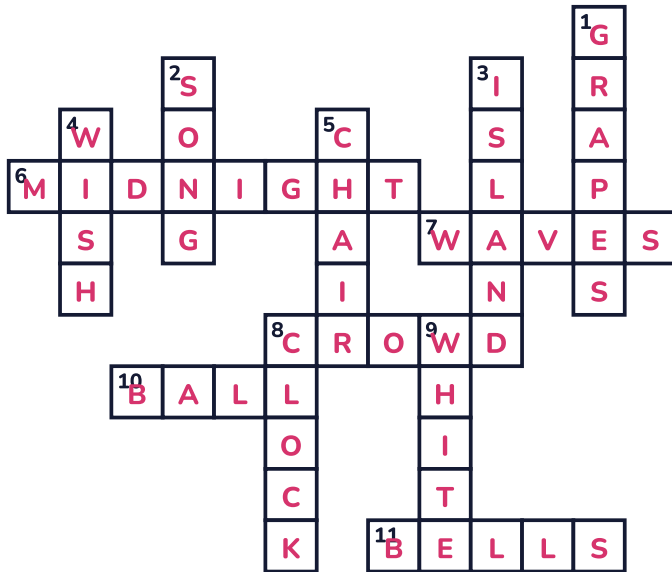


Answer Key (Puzzles)

解答 (パズル)

Class _____ No. _____ Name _____

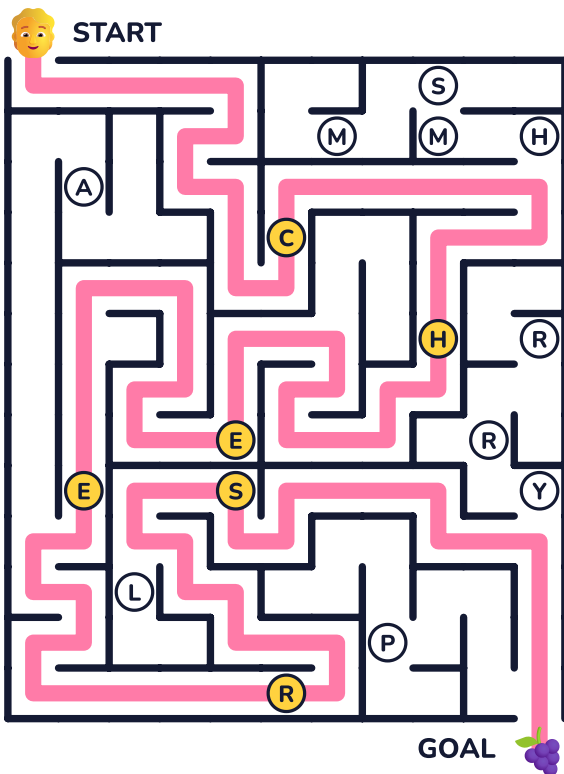
Crossword



Word Search



Maze





Answer Key (Advanced)

解答（発展セット）

Class _____ No. _____ Name _____

発展セット C1：Comprehension

1. A 第1段落の最初の文 Time zones look like natural facts, but they are political decisions. と、最後の文 even midnight is, in part, a human invention が主旨です。2は本文と逆、3は本文にない評価です。4もちがい、サモアの貿易相手はオーストラリアとニュージーランドです。
2. C 第1段落 Government offices could share only four working days a week. が根拠です。国が日付変更線で2つに分かれ、東西で曜日がちがっていたためです。1・2・4はどれも本文に書かれていません。
3. D 第3段落 Its main trading partners were Australia and New Zealand, yet Samoa was almost a full day behind them. が根拠で、for economic reasons と書かれています。1は本文になく、2のトンガ・フィジーはキリバスに抗議した国、3はキリバスの事情です。
4. B 第2段落で、キリバスは注目を集めるために島を「ミレニアム島」と改名し、記者たちも集まりました。3か国は each had hoped to be the first とあるので、「最初」になることで得られる注目を失いたくなかったと推測できます。1・3・4は本文に根拠がありません。
5. D skip は「（順番の1つを）とばす」。東の島々は12月30日の次が1995年1月1日になり、31日がありませんでした。1「2回祝った」、2「覚えていた」、3「長くした」は文脈に合いません。
6. A 最後の文 These stories remind us that even midnight is, in part, a human invention. で、2つの話を挙げた理由を筆者自身が述べています。2の旅行の警告、3の時差の計算方法、4のパーティーの称賛はどれも書かれていません。

発展セット C2：Vocabulary

1-b (time zone＝時間帯、標準時の区域) 2-c (political＝政治的な) 3-d (nation＝国、国家) 4-e (side effect＝副作用、思わぬ結果) 5-f (attract＝引きつける、集める) 6-g (millennium＝千年紀、千年) 7-h (protest＝抗議する) 8-a (trading partner＝貿易相手国)

Paraphrase (例)

- Although time zones seem to be part of nature, they are actually decided by governments.
- Each of the three countries wanted to be the first to see the year 2000, so they complained.
- These examples show that even midnight is partly something that people created.

Summary (例)

Time zones are political decisions. In 1994, Kiribati moved its whole country to one side of the date line so its offices could work on the same days. As a result, its eastern islands became the first land to enter 2000. In 2011, Samoa also changed sides to match its trading partners.

Advanced Reading 全訳

1 時間帯は自然の事実のように見えますが、実は政治的な決定です。1994年まで、島国キリバスは日付変更線で二つに分けられ、東と西の島々は別の日付で暮らしていました。役所どうしが同じ平日を共有できるのは、週に4日だけでした。これを解決するため、キリバスは国全体を日付変更線の西側に移し、東の島々では1994年12月31日をそのまま飛ばしました。

2 この変更には、価値のある副産物がありました。キリバスの東の島々は、地球上で最初に2000年を迎える土地となり、政府は注目を集めるためにキャロライン島を「ミレニアム島」と改名しました。1999年12月、70人以上の歌手と踊り手が、約25人の記者とともにその小さな島へ渡り、新しい千年紀の最初の朝日を迎えました。トンガ、ニュージーランド、フィジーは抗議しました。どの国も、新しい千年紀を最初に見る国になりたいと考えていたからです。

3 サモアも2011年、経済的な理由で同じような変更をしました。主な貿易相手はオーストラリアとニュージーランドでしたが、サモアはそれらの国より丸1日近く遅れていました。12月30日を飛ばすことで、サモアは日付変更線のそれらの国の側に加わったのです。こうした話は、真夜中でさえ、ある程度は人間がつくり出したものだというのを思い出させてくれます。